



令和3年2月26日

小田原市立酒匂幼稚園

園長 向笠 弘子

さ:最後までがんばる子 か:感じる心をもった子
わ:わくわくしながらチャレンジする子

暖かい日あり、寒い日あり、寒暖差の大きい日あり、強風の日あり、目まぐるしく天候が変わっています。三寒四温と言う言葉がありますが、今は、そのテンポが速くそして大きくなっているように感じます。そのような中、暖かい日にはTシャツ1枚になって思い切り身体を動かして、また、強風の日には風を利用して遊ぶ子どもたちの姿にたくましさを感じます。

第3学期も残すところあとわずかとなりました。たくましく成長してきた子どもたちが、さらに成長し進級・就学を迎えられるよう、一日一日を大切に過ごしていきたいと思います。



年少から年長へ 年長から年少へ

“年少から年長へ”“年長から年少へ”と、お互いのことを考えて、各クラスでいろいろな計画が進んでいます。年長さんは、年少組がよく使っているものをきれいにしようと、友達と声を掛け合って、でも、年少さんに秘密裏に制作を進めています。年少さんは、年長さんが喜ぶようにコサージュやプレゼントを小さな手で一生懸命作っています。年長さんは、友達と協力して作る姿に1年生の姿が、年少さんは一生懸命考えて工夫しながら作る姿に年長組の姿が見え隠れしています。一人一人の子どもたちの、来年度の活躍が楽しみになる2月でした。

縁の下の力持ちスクールボランティアコーディネーター

今年度最後のサッカー教室が2月22日に行われました。元気いっぱいボールを追いかける年少児の姿を見て、園だけではできない大切な経験をさせていただいていることを改めて感じました。今年度はコロナ禍で、様々な行事が思うように開催することができませんでした。ですが、スクールボランティアコーディネーターの大田梢さんと、山崎侑子さんが、何度もボランティアの方と連絡を取り日程調整をし、英語で遊ぼう、年長・年少のサッカー教室などを行うことができました。調整してくださったのに、行うことができない行事も多くありました。それでも、『子どもたちのために！』と、2人のスクールボランティアコーディネーターの方は、一つでも多くの体験ができるように活動してくださいました。園だけではできない豊かな経験が、様々な方々のご協力により成り立っていることに感謝いたします。そして、子どもたちがいつの日か、いろいろな人に支えられて成長してきた幸せを感じ、どこかで誰かのためにそのバトンをつないでいってくれることを願っています。



コーチが来る前から自分たちで準備をして始まったサッカー教室。元気いっぱい友達と一緒に体を動かして楽しんでいました。

さくら組3月のおだわらっ子の約束
「わるいことはわるい」といえるゆうきをもちます

ほし組3月のおだわらっ子の約束
「わるいことはわるい」といえるゆうきをもちます

うみ組3月のおだわらっ子の約束
ひとのはなしをきちんとききます